

動物飼育と周りの生き物たち

まめの木ではさまざまな生き物たちを飼育しています。犬や猫だけでなく鶏とミツバチも飼育しています。子供たちは動物に餌をあげたり、散歩に連れて行ったりしてくれています。それ以外にもまめの木の周りには山や田畑がたくさんあるので、子供たちは頻繁に虫や魚、トカゲや蛙のような生き物を捕まえて観察しています。



異年齢交流

まめの木には年齢や成績によるクラス分けというものはありません。異年齢の子供たちが一緒に遊ぶことで、小さい子供たちは大きい子供たちの真似をすることで新しい遊びや挑戦をすることを学び、大きい子供たちは自分より力や能力の劣る子供たちにペースを合わせることを、そして思いやりを持って一緒に遊べるようになることを学びます。

遠足

まめの木の活動は敷地の中だけには限られません。過去には、子供たちが希望したことで、大阪科学館や三田市の人と自然の博物館、日本海での釣りや城崎マリンワールドに電車で行ったこともあります。近場だと、まめの木に8台ある自転車を使って丹波篠山市の市街地まで、片道10kmを往復したこともあります。



他校との交流

まめの木は大きな学校ではありません。ですので、子供たちにより多くの人と出会い、新しい経験をしてもらえるように他の地域で活動しているフリースクールと積極的に交流を図るようにしています。現在は主に南大阪にあるデモクラティックスクールASOVIVAというスクールと交流しています。まめの木の子が1週間の間ASOVIVAに滞在してスクールの1人として活動をさせてもらう留学をさせてもらったり、ASOVIVAの子たちがまめの木に来て、子供たちが企画から実行までを行う一泊二日キャンプを開催しました。

